E763Z779H51

MITSUBISHI

三菱LED照明器具

LEDペンダント

形名　EL－PE1701L

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきまして
ありがとうございます。

お客さまへ

■ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくために
この「取扱説明書」を必ずお読みください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.　No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を　⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性があるもの

■お客様自身で分解・改造はしない。火災・感電の原因
■器具のすき間に金属を差し込まない。
火災・感電の原因
■布や紙など燃えやすいもので覆ったりかぶせない。
火災の原因
■異常時は電源スイッチを切る。（煙がでたり、変な臭いがしたら、
すぐスイッチを切る）感電・火災の原因

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■高温（３５℃を超える）な場所で使わない。
落下・感電・火災の原因
■器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。
加熱して火災の原因
■調光器との併用はしない。破損・発煙の原因
■お客様自身で電気工事はしない。
電気工事士の資格が必要です。　感電の原因
■白熱電球や電球型蛍光灯は使用禁止。
使用すると火災の原因

＜ランプの取外しかた＞
（1）セードの下面から手を入れて、ランプを反時計方向へ
回してソケットから外してください。

＜ランプの取付けかた＞
（1）ランプをセードの下面から入れて、ソケットにねじ込ん
でください。

⚠ 注意
■ランプのガラス、口金部分を強くねじらない。
ガラスの破損によりけがの原因
■器具表示の指定W（ワット）数を超えるランプは使用しない。
過熱して火災の原因
■ランプに塗料などを塗らない。ランプが過熱、破損してけがの原因
■点灯中及び消灯直後のランプは触らない。高温のためやけどの原因
■使用済みランプは不用意に割らない。ガラスの破片が飛散してけがの原因

お手入れ

⚠ 注意　電源を切ってください。　感電の原因になります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

使わない!!

●安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をおこなってください。

仕様

定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	ランプ定格寿命	適合ランプ	口　金
100V	50/60Hz 共用	0.11A	6.0W	40000 時間	LED 電球 6.0W(LDA6L-E17)x1	E17

⚠ 安全に関するご注意　～～照明器具の寿命について～～

■照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検、交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけでありません。
■周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
■点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

使用に関するお願い

■LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。
■LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より 1 年間です。ただし、ランプなどの消耗品は、対象外です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

アフターサービスについて

■修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フリーダイヤル 0120-56-8634
インターネット www.melsc.co.jp

東日本修理受付センター	(03)3424-1111
西日本修理受付センター	(06)6454-3901

■その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター フリーコール 0120-139-365
東京都世田谷区池尻3-10-3
(03) 3414-9655

製造会社　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247－0056　神奈川県鎌倉市大船2－14－40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41－2729　FAX (0467)46－2786

施工説明書

■電気工事には電気工事士の資格が必要です。

施工者さまへ

■施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
■取付け工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を ⚠警告 ⚠注意の表示で区分して、説明しています。

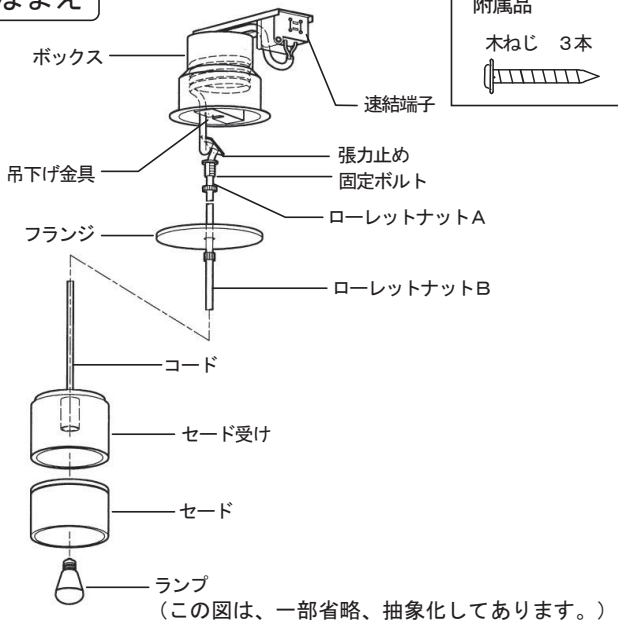
⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■施工は、電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従って行う。
■天井埋込み専用ですので天井直付けや壁面及び床面への取付けはしない。　指定外の取付けは火災・落下の原因
■引火する危険のある雰囲気で使わない。（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない。）火災の原因

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■次のような場所に取付けない。落下・感電・火災の原因
・高温（３５℃を超える）の場所・粉じん・油煙の多い場所
・強い振動、衝撃のある場所
■電源は交流１００Ｖ以外の電圧で使わない。
過電圧を印加した場合、火災の原因
■風呂場など、水や湿気の多い場所で使わない。
■調光器（ライトコントローラー）との併用はできません。
破損・不点の原因
■傾斜天井、補強のない天井には取付けない。
火災・落下の原因

各部のなまえ

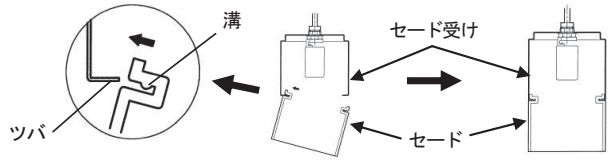


附属品
木ねじ　３本

（この図は、一部省略、抽象化してあります。）

セード・ランプの取付けかた

1．セード受けのツバにセードの溝を嵌め込んでください。

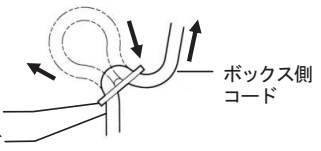


⚠注意
■セードを真っ直ぐに嵌め込む。
斜め取付け・不完全な取付けは落下の原因

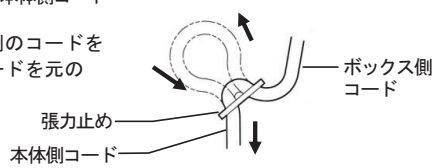
2．ランプをセードの下から入れて、ソケットにねじ込んでください。

コードの調節のしかた

＜短くする場合＞
■張力止めの本体側のコードを調節し、ボックス側のコードを元の状態に戻します。



＜長くする場合＞
■張力止めのボックス側のコードを調節し、器具側のコードを元の状態に戻します。

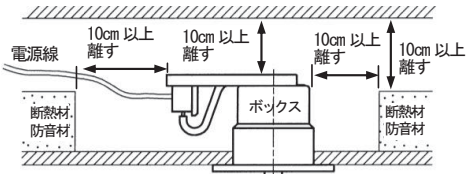


電気工事　⚠注意　電源を切ってください。感電の原因

○取付け前の確認
ロックウール等、柔らかい天井に取付ける場合、必ず天井に補強材を入れてください。補強材がない場合、落下の原因となります。

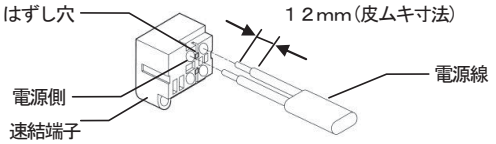
1．天井にボックス埋込用穴（φ７５）をあけてください。

⚠警告
■断熱施工天井に取付けない。火災の原因

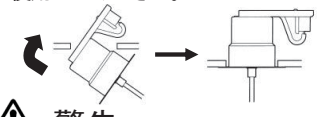


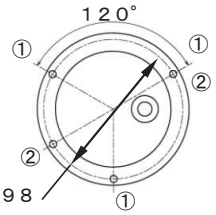
埋込穴径
φ７５$^{+2}_{0}$mm

2．電源線を電源端子台の差込み穴に確実に差し込んでください。



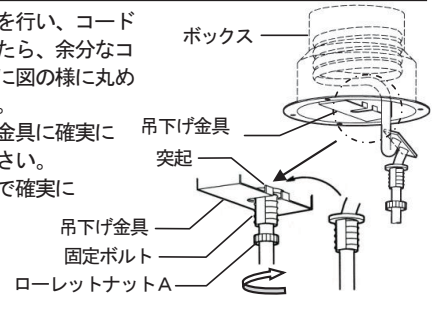
3．天井埋込穴にボックスを斜めにしながら押込み、補強された天井面にしっかりと附属の木ねじ３本で①の穴を使い確実に固定してください。
●２点取付けしかできない場合は②の穴を使用してください。





⚠警告
■板厚の薄い所や強度的に不十分な所に取付けない。落下の原因
■器具取付面（クロス・コンクリート）が乾燥不十分の場所に取付けない。　絶縁不良や錆による感電・落下の原因

4．コードの長さの調節を行い、コードの長さが決まりましたら、余分なコードをボックスの中に図の様に丸めて収納してください。
5．固定ボルトを吊下げ金具に確実に突起に引掛けてください。
6．ローレットナットＡで確実に固定してください。



7．フランジを天井側に押上げてローレットナットＢで確実に固定してください